

問 1. 細胞内で利用されるタンパク質を合成するのはどれか。

1. ミトコンドリア
2. リソソーム
3. 付着リボソーム
4. 遊離リボソーム

問 2. 結合組織でないのはどれか。

1. マクロファージ
2. 靱帯
3. 脂肪
4. 表皮

問 3. 赤血球で正しいのはどれか。

1. 中央には核が存在する。
2. 細胞内小器官はほとんど存在しない。
3. 血液 1 mm³の中に 45~50 万個存在する。
4. 寿命は約 120 日であり、古くなったものは腎臓で破壊される。

問 4. 骨内部に外界と交通する空洞を有する骨はどれか。2 つ選べ。

1. 側頭骨
2. 下顎骨
3. 後頭骨
4. 蝶形骨

問 5. 股関節で誤っているのはどれか。

1. 臼状関節
2. 関節唇は寛骨臼切痕部には付着しない。
3. 腸恥隆起、恥骨体、恥骨上枝から起こり小転子に付く靱帯を Y 靱帯とよぶ。
4. 大腿骨側の関節包は前面と後面で高さが異なる。

問 6. 頭蓋骨のうち、対である骨はどれか。

1. 前頭骨
2. 上顎骨
3. 篩骨
4. 鋤骨

問 7. 筋と支配神経の組み合わせで正しいのはどれか。

1. 大殿筋 —— 上殿神経
2. 内閉鎖筋 —— 閉鎖神経
3. 縫工筋 —— 坐骨神経
4. 恥骨筋 —— 大腿神経

問 8. 血管で誤っているのはどれか。

1. 心臓に近い太い動脈では平滑筋が発達している。
2. 静脈の壁は動脈に比べて薄い。
3. 体枝の静脈には弁が多く存在する。
4. 毛細血管は平滑筋や弾性線維を欠く。

問 9. キース・フラック結節とも呼ばれるのはどれか。

1. 洞房結節
2. 房室結節
3. 田原結節
4. 房室束

問 10. 結腸のうち可動性を持つのはどれか。2 つ

1. 上行結腸
2. 横行結腸
3. 下行結腸
4. S 状結腸

問 11. 肺で正しいのはどれか。

1. 右肺は左肺よりも小さく、幅が狭い。
2. 肺の下面を肺尖と呼ぶ。
3. 肺の表面は肺胸膜に覆われる。
4. 肺の機能血管は胸大動脈の枝である。

問 12. 生体時計の役割をもつ内分泌器はどれか。

1. 松果体
2. 上皮小体
3. 下垂体前葉
4. 下垂体後葉

問 13. 外側前腕皮神経を出す神経はどれか。

1. 筋皮神経
2. 正中神経
3. 尺骨神経
4. 橈骨神経

問 14. 毛細血管圧を原動力とする輸送はどれか。

1. エンドサイトーシス
2. ナトリウムポンプ
3. ろ過
4. 拡散

問 15. 細胞内液に占める割合が最も多いイオンはどれ

1. リン酸イオン
2. ナトリウムイオン
3. 塩素イオン
4. 重炭酸イオン

問 16. 血中濃度が最も低い免疫グロブリンはどれか。

1. IgA
2. IgM
3. IgE
4. IgG

問 17. プラトーの時期に心筋細胞内に流入するイオンはどれか。

1. カリウムイオン
2. カルシウムイオン
3. ナトリウムイオン
4. 塩素イオン

問 18. 血圧の低下に作用するのはどれか。

1. バゾプレッシン
2. ノルアドレナリン
3. 心房性ナトリウム利尿ペプチド
4. アンジオテンシン II

問 19. 努力性呼吸に収縮する筋はどれか。

1. 外腹斜筋
2. 外肋間筋
3. 胸鎖乳突筋
4. 大胸筋

問 20. 絨毛のリンパ管に吸収されるのはどれか。

1. アミノ酸
2. ガラクトース
3. ナトリウムイオン
4. カイロミクロン

問 21. 肝臓の役割でないのはどれか。

1. 尿素の形成
2. 胆汁の生成
3. γ -グロブリンの生成
4. ヘパリンの産生

問 22. 視紅の成分となるビタミンはどれか。

1. ビタミン A
2. ビタミン B₁₂
3. ビタミン C
4. ビタミン K

問 23. 暑熱順化でみられるのはどれか。

1. 交感神経活動の亢進
2. 汗中 NaCl 濃度の低下
3. 皮膚血管量の減少
4. 発汗量の減少

問 24. 遠位尿細管においてカリウムイオンの分泌を促すのはどれか。

1. デヒドロエピアンドロステロン
2. バゾプレッシン
3. アルドステロン
4. アドレナリン

問 25. アミン系ホルモンはどれか。

1. アルドステロン
2. メラトニン
3. ガストリン
4. カルシトニン

問 26. 成長ホルモンで正しいのはどれか。

1. 組織へのグルコース取り込みを促進する。
2. 高血糖により分泌が促進する。
3. 血中遊離脂肪酸を増加する。
4. インスリンを介して生理作用を発揮する。

解答はコチラ

